

陽光

YOKO

Vol.01

2013 秋号

TAKE FREE

季刊 年4回

(4月・7月・10月・1月 発行)

創刊号

特集

認知症

特集1 インタビュー 「認知症と向き合う」

社会福祉法人陽光会 理事長 高玉 真光

特集2 寄稿 「認知症を知りケアに活かす」

群馬大学医学部保健学科教授 山口 晴保

- 理事長挨拶
- 各事業所紹介
- 健康コラム「はじめようロコモ予防体操」
- 栄養コラム「施設のお食事紹介～健康レシピ～」
- トピックス
- 投稿コーナー



CM014



JMAQA-2534

JISQ9001:2008(ISO9001:2008)

SY社会福祉法人陽光会
Social Welfare Corporation Yokokai

認知症と向き合う

私達は家庭の温もりを目指し心の通う思いやりの

理事長 インタビュー

否定は避けほめて。進行遅らせる努力を。

認知症の患者は増え続けています。患者を見守る家族の負担は大きく、地域の支えが不可欠です。認知症の正しい理解を深めるために、高玉理事長に認知症への関わり方などをお聞きしました。

—そもそも認知症とはどのような病気なのでしょうか。

理事長 認知症と正常の人の物忘れは異なります。認知症は体験したストーリーを全て忘れてしまいます。食事を一緒にした人を忘れてしまうのは物忘れかもしれません。食事をしたことが事態を忘れてしまうのは認知症です。物忘れなら悪化することはありません。80歳以上になると4人に1人が発症すると言われています。

—具体的にはどのような症状があるのでしょうか。

理事長 何度も同じことを聞いたり、約束をすぐに忘れる。探していたお財布を見つけてあげると「あなたが盗んだんだろー」なんて言い出す…。

—徘徊などの行動を伴うこともありますね。

理事長 物忘れと同じように起こります。例えば本人が納得しないまま入院した場合に、翌朝いなくなっているなどのケースもあります。自宅に帰りたいという希望が行動になってしまいうのでしょう。意味もなくすぐ高額なものを買ったり、冷蔵庫が一杯なのに、さらに食料品を買ってきたりすること

もあります。

—認知症の方にはどのように対応するのが望ましいのでしょうか。

理事長 患者本人の希望にそぐわないことを押し付けると非常に興奮します。介護者の言うことを聞かず、自分がしたいことだけをする。時には、介護する家族を突き飛ばしたり、乱暴することもあります。家族の方はまず、患者を褒め、人格を尊重する必要があります。お酒をたくさん飲むからといって隠したり、叱っても、結局はお酒を飲んでしまいます。「一合だけにしようね」と言っただけで飲めば穏やかでいられます。否定ではなく、余裕を持って対処する方がプラス面が多いと思います。

—認知症は治るのでしょうか。

理事長 アルツハイマー病一つ取っても、根本的な治療法は見つかっていません。できるだけ進行を遅らせることが大切です。軽い運動は効果があります。また、野菜やイワシやサバなどの青色の魚などを摂るのも有効です。認知症の要因となるタンパク質を分解し除去する酵素を増やすことができます。赤ワインなどに含まれるポリフェノールも進行

を遅らせる効果があるようです。まずは普通の状態をできるだけ維持することを目指しましょう。

—認知症の相談を受ける施設について紹介してください。

理事長 認知症の相談を受ける「認知症疾患医療センター」という施設が県内に10カ所あります。グループ病院の老年病研究所附属病院にも同センターが設置されており、認知症専門の医師が3人います。そのうえ、脳神経外科医、精神保健福祉士、臨床心理士が待機しています。センターに電話をいただくと、まずご家族から状況を詳しく聞きます。一番多いのは「本当に病気のなか、正常なか見てもらいたい」という内容です。実際に専門医に診てもらおうかどうかは、ご家族の希望を踏まえて対応しています。

—相談だけでもいいのでしょうか。

理事長 ご身内だけで悩みを抱え、相談しない人が多いのが実態です。相談は無料ですので、まずは電話でお気軽に相談してほしいと思います。

—最後に、認知症の方の介護とどう向き合うのがよいでしょうか。

理事長 介護保険や相談センターなどの公的支援を積極的に活用してください。デイサービスなどを利用すれば、食事やお風呂に入れてもらえます。友達づくりもできますし、初期の認知症には最もよいと思います。認知症を理解して上手に接して対応していきま

サービスを提供します

ご挨拶

日本人の平均寿命は年々伸び、今や世界でも有数の長寿国になりました。豊かな社会になった今、高齢者の方々の自立や介護を支え、いつまでも健康で明るく楽しい生活を過ごせるよう様々なサービスが求められております。当会は、これらのご要望にお応えし、高齢者の方々の幸せな老後づくりに貢献を果たすべく、平成15年に発足し、現在、5事業所（特別養護老人ホーム・介護付有料老人ホーム・軽費老人ホーム・通所介護事業所・訪問介護事業所）の運営を行っております。豊かな老後を過ごすには、良好な健康状態の維持、日常的な介護や緊急時対応等の安全面が確保された生活環境が必要です。そのため、当会では、グループ法人である公益財団法人老年病研究所附属

社会福祉法人陽光会 沿革

平成15年8月11日 社会法人ようこう会 設立(前橋市元総社町二丁目1番地7)
平成16年11月1日 軽費老人ホーム ケアハウス元総社 開設
平成18年11月1日 通所介護事業所 デイサービスセンター元総社 開設
平成19年 3月1日 訪問介護事業所 ホームヘルプステーション元総社 開設
平成22年 3月1日 介護付有料老人ホーム サンヒルズ総社 開設
平成23年11月1日 特別養護老人ホーム サンライフ問屋町 開設
平成24年6月12日 法人名称・所在地変更(社会福祉法人陽光会・前橋市問屋町一丁目5番地4)

運営基本方針

1. 顧客満足の追求と実践
2. 利用者本位に立脚した個別かつ適切な介護サービスの提供
3. 多様で良質な福祉サービスの提供による地域貢献
4. 医療との緊密な連携体制の確立
5. 公益法人としての社会的責任に基づく法令を遵守した健全な施設運営

病院をはじめとしたグループ内各事業所のネットワークにより、病院での医療対応からリハビリテーション、在宅での介護、施設への入居に至るまでの、医療と福祉が連携したトータルサポートを提供しております。高齢者の方々が、地域社会におきまして笑顔溢れ心安らぐ日々が送れるよう、職員一同研鑽を積み重ね、より良質なサービスを提供して参る所存です。

今後とも、福祉や医療に係わるお困りなことがあれば、あらゆるご相談に応じさせて頂きますので、まずはお気軽にお申し付け下さいますようお願い申し上げます。

関連施設 Institution



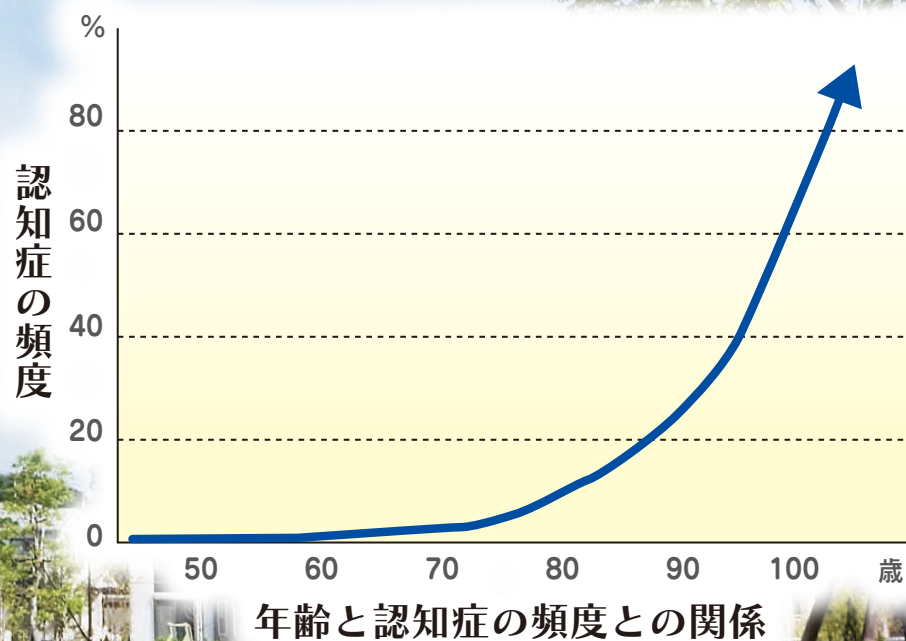
(公財) 老年病研究所附属病院



(公財) 老年病研究所グループ全景

■公益財団法人 老年病研究所附属病院		TEL: 027-253-3311 (代)	FAX: 027-252-7575 (代)
〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-26-8			
■地域医療福祉連携室	TEL: 027-253-4108	FAX: 027-253-4135	〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-26-8
■認知症疾患医療センター	TEL: 027-252-7811	FAX: 027-253-4135	
■群馬老人保健センター 陽光苑	TEL: 027-253-3310	FAX: 027-254-3302	
■グループホームひまわり	TEL: 027-253-3322	FAX: 027-254-3836	〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-22-9
■前橋市地域包括支援センター 西部	TEL: 027-255-3100	FAX: 027-254-3836	
■居宅介護支援事業所 ケアプランセンター老研	TEL: 027-253-3398	FAX: 027-254-3836	
■訪問看護ステーション ひまわり	TEL: 027-252-3305	FAX: 027-253-8222	〒371-0846 群馬県前橋市元総社町2-1-9
■老年病研究所附属 高玉診療所	TEL: 027-223-1414	FAX: 027-225-0223	〒371-0023 群馬県前橋市本町1-17-4

認知症を知りケアに活かす



群馬大学医学部保健学科教授

山口 晴保 YAMAGUCHI HARUYASU

日本認知症学会副理事長
県地域リハビリテーション協議会委員長
群馬リハビリテーションネットワーク副理事長
ぐんま認知症アカデミー代表幹事



認知症の人は、全国で460万人、高齢者の約15%が認知症だと、2013年6月に厚労省が発表しました。2年前までは200万人、昨年は300万人と推計していたのに、一気に増えました。後期高齢者の増加に伴って、今後もさらに増え続けます。というわけで、斜陽国日本の中であって、介護は少ない成長産業の一つです、……2050年頃までは。

**驚いたのは
超高齢者の
認知症発症率の高さ**

さて、厚労省の発表で私が驚いたのは、超高齢者の認知症発症率の高さです。90歳代前半で6割が認知症、95歳以上では8割が認知症（上図）。まさに「年とれば誰でもなれる認知症」なのです。高齢者の認知症は、病気というよりも老化の影響が大きく、



長生きが最大の要因だということですね。70歳代前半では5%くらいが認知症なので、75歳以上生きなければ、大部分の人が認知症になりません。逆に長生きすれば、認知症にならない方が少数派。長生きするなら、認知症になることを受け入れなさい、ということなんです。

**認知症の人の脳には
どのような変化が
生じているのか**

さて、認知症とは「脳の病気により認知機能が低下して生活が困難になった状態」です。認知症では脳に病気があり、脳が壊れていることが顕微鏡でわかります。その代表がアルツハイマー型認知症です。特定のタンパク質が溶けなくなつてあちこちに溜まるので、神経ネットワークがダメージを受け、記憶が悪くなるなどの症状が出現します。その結果、独居生活が困難なレベルにまで認知機能が低下すると、認知症といえます。もの忘れがあつても、手助け無しに独り暮らしができる程度に認知機能が保たれていれば、認知症ではありません。

私は、1980年に群馬大神経内科で認知症の研究を始めました。今から30年以上前のことです。亡くなった方の脳を取り出して顕微鏡で調べる神経病理学という手法で、アルツハイマー型認知症の人の脳にどのような変化が生じているのかを調べ始めたのです。当法人の高玉真光理事長は、この病理学の先輩で、多くの研究にご協力を戴きました。こうして、アルツハイマー型認知症を発症する過程を調べてみると、特定のタンパクが溜まり始めてから認知症を発症するまでに20〜30年もかかることがわかりました。脳には余力があり、少しくらいタンパク質が溜まってもびくともしません。しかし長年にわたつて少しずつ壊れ続けると、もの忘れが強くなり、認知症が始まります。こうなる、単にもの忘れをするだけでなく、「もの忘れすることの自覚がなくなる」、物が見つかからないとしまじ忘れたのに「盗られた」と言い出すこと、などなど。そして、段取りを立てて手際よく作業をこなす能力（実行機能）が低下するので、食事の用意などができなくなり生活に支障をきたし

**自分が介護される
立場になって
考える**

こんな認知症の人の生活を支えるのが介護の仕事です。しかし、何でもやってあげることが介護ではありません。人間が生きていくには『生きがい』が必要です。あなた自身が「家事ができなくなつて、役割を奪われ、一方的に介護される側になる」と、イメージしてみてください。生きる意欲を失ってしまう気持ちがかかるでしょう。たとえ認知症になつても、日課があり、役割があり、他人の役に立つことが生きがいを生み、尊厳を守ります。自分が介護される立場になつたら、「してあげる介護」ではなく「（本人が）するのを支える介護」をしてもらえる、嬉しいですよ。地域包括ケアの時代に、充実した医療と連携して、陽光会が地域で輝く施設であり続けることを期待しています。

サンライフ問屋町



●エントランス



●居室

心やすらぐ暮らしと笑顔あふれる日々をともに



●Aユニット共同生活室



●Bユニット共同生活室



●Cユニット共同生活室

定員70名

介護老人福祉施設

(特別養護老人ホーム)

要介護1以上の方のうち、常時介護を受けることが必要な方がご利用できます。

施設の特徴

当施設は全室個室のユニット型特別養護老人ホームです。

入居者様とスタッフが相互にコミュニケーションがとりやすいユニット型で、全室個室のプライバシーに配慮された住環境のなか、個々の生活リズムや個性を尊重した個別ケアサービスを提供し、入居者様ご自宅に

定員20名

短期入所生活介護

(ショートステイ)

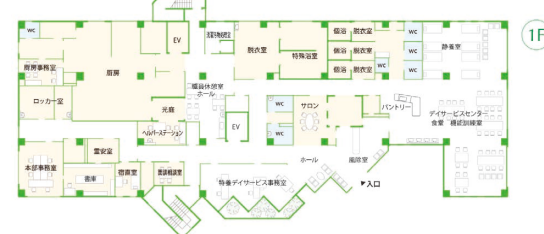
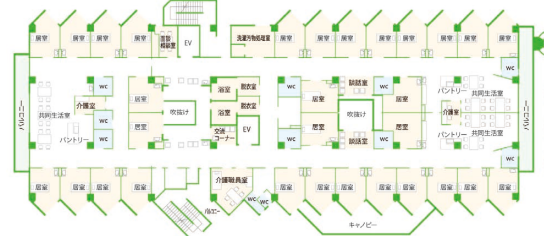
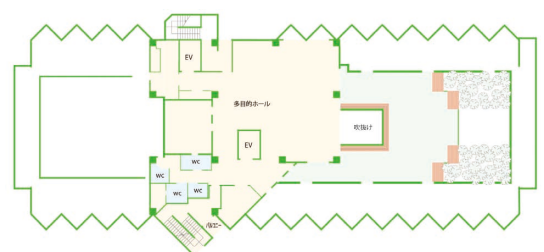
要支援・要介護の方で、短期的に施設介護が必要になった場合等にご利用できます。

在宅で介護をされている方の負担軽減にもご利用下さい。

ような家庭的な雰囲気なかで笑顔溢れる生活を送っていただけるよう努めて参ります。

また、ショートステイでは、体調をくずされた時や、ご家族様等が介護できなくなった時に、要支援以上の方であればどんなでもご利用できます。

空室があれば急なご利用にも対応できますので、まずはお気軽にお問合せ下さい。



介護付有料老人ホーム

サンヒルズ総社



●特別居室



●一般居室

安心して豊かに暮らせるシニアライフがここに



●機能訓練室 多目的ホール



●食堂

定員50名

介護付有料老人ホーム

(一般型特定施設入居者生活介護)

入居時自立の方から要支援・要介護の方までご利用できます。

施設の特徴

交通アクセスに便利な都市型施設で、生活環境の良い立地です。

また、各居室は完全個室のバリアフリー構造で、プライバシーが確保された快適で安心な住空間を提供しております。

グループ法人である(公財)

老年病研究所附属病院も間近にあり、病院との連携のもと、日々の細やかな健康管理を行うとともに、緊急時にも万全な対応を行っております。

入居のご相談や施設見学は随時受け付けておりますので、是非一度お問合せ下さいますよう宜しくお願い申し上げます。



施設長
高玉 和江

介護付有料老人ホーム
サンヒルズ総社

介護保険事業者番号(群馬県指定第1070103492号)

☎027-280-5533 FAX 027-280-5532

〒371-0852 群馬県前橋市総社町総社 2724-1



施設長
佐藤 美恵

特別養護老人ホーム
サンライフ問屋町

介護保険事業者番号(群馬県指定第1070104300号)

☎027-253-4165 FAX 027-253-4166

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 1-5-4

ケアハウス元総社



●食堂



●屋上サンルーム



●浴室



●居室Aタイプ



●居室B・Cタイプ

「マイホーム」だから「マイペース」病院隣接の安心感

定員50名

入居のご案内

入居対象者

●高齢のために一人で生活することに不安を感じられている方。

●食事や入浴に介助を必要としない方。

※介護保険居宅サービスの利用により支障がない場合には、この限りではありません。

●原則として60歳以上の方。ただし、夫婦の場合は一方が60歳を超えていれば配偶者の年齢は問いません。

サービスの内容は？

●サービスの中心は「食事」と「入浴」です。

●スタッフが様々な生活相談に応じます。

●疾病や傷病発症時等の緊急時援助を行います。

健康管理は？

●老年病研究所附属病院が隣接しており、救急受診や外来診療が受けられます。

介護が必要になった時は？

●居宅介護支援事業所が隣接しておりますので、お気軽にご相談ください。

皆様がいつまでも若々しい心で、笑顔の絶えない生活を送って頂けるよう、職員一同全力で支援させていただきます。

A 夫婦用室
47.88 m²

選べる3タイプの居室

D 個室
26.87 m²

B・C 個室
26.35 m²

通所介護事業所

デイサービスセンター元総社



●メインフロア①



●メインフロア②

病院隣接の安心な環境の中で、入浴やお食事、多彩なレクリエーションなど充実した一日をゆったりとお過ごしください。

サービス内容

健康管理

看護師による日々の健康管理に加え、(公財)老年病研究所附属病院の協力のもと、医療的な側面も含めた包括的な健康管理を行います。

送迎

送迎時は玄関までお迎えにあがります。

食事

管理栄養士の作成した献立により、健康に配慮し四季折々の食材を取り入れた季節感あふれるお食事を提供いたします。

入浴・排泄

身体機能の維持向上を促すため、介護員の介助により安全を確保したうえで、ご利用者の身体能力を最大限活用した援助を行います。

レクリエーション

陶芸・ちぎり絵・絵手紙・ゲーム・カラオケ等のレクリエーションを提供するとともに、クリスマス会やお花見などの年中行事を毎月開催いたします。

機能訓練

身体機能と体力の維持向上を目指し様々な機能訓練(筋力低下予防運動・間接可動域運動・各種体操)を行います。

利用時間(1日の流れ)
7時間以上～9時間未満の場合

お迎え
9:00
ご自宅までお迎えに伺います。

健康チェック
9:30
看護師が血圧・体温・脈拍などを測定し、健康状態を確認します。

入浴・お茶・趣味活動
11:00
介護員の介助のもとでの入浴やお茶や趣味の時間をゆったりとお楽しみください。

休憩・昼食
12:00
管理栄養士が栄養バランスやカロリーなど、健康に配慮し作成した献立による美味しいお食事をお召上がり下さい。

機能訓練・レクリエーション
13:00
各種体操などご利用者様個々に合わせた機能訓練を行っています。

おやつ
15:00
栄養バランスを考えたおやつタイムでゆったりとしたひとときをお過ごし下さい。

お送り
16:30
ご自宅まで安全にお送りいたします。

上記は一般的なケースです。利用者・利用日により異なる場合があります。

介護保険事業者番号(群馬県指定第1070102601号)

☎027-256-7780 FAX 027-256-7783

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 1-5-4

通所介護事業所

デイサービスセンター元総社



管理者
小林 稔



施設長
高玉 マサ子

軽費老人ホーム

ケアハウス元総社

☎027-256-7782 FAX 027-256-7789

〒371-0846 群馬県前橋市元総社町 2-1-7

ホームヘルプステーション元総社



家庭の温もりを目指し、心の通う思いやりのサービスを提供します。

在宅介護を必要としている高齢者への介護・食事・清掃・洗濯・生活必需品の買物・生活介護の相談助言など日常生活全般にわたる各種サービスを提供し安心な在宅生活をサポートいたします。

生活支援

日常生活をしっかりとサポート

在宅介護の必要な方に食事の調理・衣類洗濯・住宅清掃・整理整頓・生活必需品の買物・介護相談など親身になって真心を込めたサービスを提供いたします。

具体例

- 掃除
- 洗濯
- ベッドメイク
- 衣類の整理
- 被服の補修
- 調理
- 配下膳
- 買い物
- 薬の受け取り
- 相談援助
- 情報提供



身体介護

身体にかかわる介護をします

食事・排泄・入浴・衣類着脱（着がえ）の介助・身体清拭・洗髪・散歩・通院の付き添いなど、在宅介護で蓄積された知識や経験をもとに、質の高い身体介護サービスを提供します。

具体例

- 食事の介助
- 排泄の介助
- 衣類の着脱介助
- 身体清拭
- 洗髪のお世話
- 入浴介助
- 部分浴
- 体位変換などの介助
- 通院の介助
- 車椅子の移乗
- 歩行介助
- じよく瘡予防



介護予防

安心な在宅生活をサポートします

要支援の方の日常生活を援助いたします。在宅生活が安心して送れるよう、楽しくお話ししながら、清掃・買い物などの各種サービスを提供します。



管理者
島田 京子

訪問介護事業所

ホームヘルプステーション元総社

介護保険事業所番号(群馬県指定第1070102718号)

☎ 027-256-7781 FAX 027-256-7783

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 1-5-4

健康コラム

ご家庭で簡単にできる介護予防エクササイズをご紹介します

いつまでも自分らしく生活するために

はじめよう ロコモ予防体操

ロコモ体操は、足腰と上半身を鍛えるバランス運動です。体は使わなければ衰えていくばかり！「継続は力なり」を合言葉に続けていきましょう。



■運動量の目安

①～⑥を各5～10回・毎日から少なくとも週2～3回の範囲で身体状況に併せ無理せずに行ってください。

■運動するときの注意

- 1) 呼吸を止めないで行う
- 2) 寒い朝・起きてすぐ・食後は行わない
- 3) 痛くなったら中断して専門家に相談する

■基本姿勢

- 1) 椅子に深く腰掛ける
- 2) 背筋をまっすぐ
- 3) 腹筋を意識する

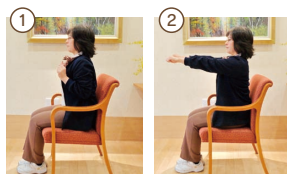


小出 順子
作業療法士

1 腕曲げ伸ばし

肩や腕の動きが良くなります

- ①両肘を後ろに引いてから前に伸ばす
- ②肩や胸も前後に動かす



4 膝伸ばし（ももの前側）

立つ動きや階段が楽になります

- ①椅子に座り片脚を伸ばす
- ②膝が伸びた状態でさらに伸ばすつもりで大腿に力を入れ続ける



2 腹筋

腹筋が強くなり姿勢が安定します

- ①浅く座って背もたれに背中をつける
- ②背中を丸めるようにして背中を背もたれから離して止める



5 足踏み・膝上げ

転び難くなり歩きが元気になるます

- ①座って足踏みをする
- ②あるいは片脚ずつ上げて止める



3 片足後ろ上げ

背筋や尻が強くなり姿勢が安定します

- ①椅子をつかみ片脚を後ろにできるだけ高く上げる
- ②膝は伸ばしておく



6 片足立ち（脚全体）

バランスが良くなり歩くのが楽になります

- ①椅子の横に立ち、片手を背もたれにそえる
- ②椅子と反対側の膝を上げて止める



栄養コラム

毎日のお食事が皆様の健康や活力アップのお手伝いとなるよう心を込めて提供しています

きのこのこってり丼 (370kcal)



材料(1人前)	
●豚小間肉	60g
●玉葱	小 半個
●しめじ	10g
●生椎茸	1個
●まいたけ	10g
●えのき	10g
●濃口醤油	小さじ2
●砂糖	小さじ2
●酒	小さじ2
●片栗粉	小さじ2
●万能葱	適量
●千切紅生姜	適量

病気の予防は食事から

施設のお食事紹介

～健康レシピ～

鈴木 裕子
管理栄養士



作り方

- ①フライパンに油をしき中火で3分、豚肉を炒める。
- ②豚肉に火が通ったら玉葱を入れて、しんなりするまで中火で5分炒める。
- ③きのこ類を入れて3分炒め、調味料を入れて味をなじませる。
- ④水溶き片栗粉を流し入れ、とろみがつくまで約1分なじませる。
- ⑤丼物用の器に盛り付けたらお好みで万能葱と千切紅生姜を散らし完成。

ワンポイントアドバイス ～きのこ類の効能～

きのこ類には、栄養成分として食物繊維やビタミンB群、ビタミンDが多く含まれています。ビタミンB₁、B₂には糖質や脂質の代謝を促進する働きがありますので、肥満防止や糖尿病に効果的です。ビタミンDはカルシウムの吸収を助けますので骨粗鬆症の予防に効果的です。食物繊維は便通をよくして有害物質を体外に出し、コレステロールを分解する作用がありますので、動脈硬化や高血圧の改善にも有効です。また、えのきには、βグルカン、EA6というタンパク質が含まれており正常の免疫機能を高める作用がありますので感染症の予防にも有効です。栄養満点なきのこ類を是非食卓に取り入れてみてください。

トピックス

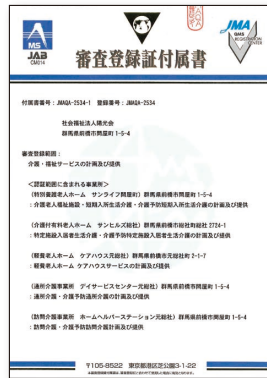
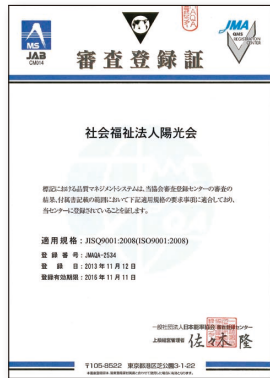
陽光会の最新の取組みをご紹介します

ISO9001 認証を取得いたしました

当会は、顧客満足と提供するサービス品質の向上を目的として、平成 25 年 11 月に全事業所を適用範囲とし、品質マネジメントシステムの国際規格である ISO9001:2008 の認証を取得いたしました。

今後も、ISO の理念に基づく継続的改善を推進し、ご利用者様に御満足いただけるよう安定した良質なサービスの提供に努めて参ります。

ISO 管理責任者
佐藤 美恵



社会福祉法人陽光会 品質方針

【 JISQ9001 (ISO9001) 品質方針 】

1. 心を満たす福祉の実現
2. 喜びと感動の共有
3. 地域社会との対話と交歓
4. 経営の安定と健全な発展
5. 誇れる職場の創設
6. 教育・研修の充実

当会は、JISQ9001 の運用にあたり、JISQ9001 要求事項、顧客要求事項、法規制、当会で取り決めた規定等を遵守し、それら要求事項等への適合及び JISQ9001 品質マネジメントシステムの継続的な改善を実施します。

2013 年 6 月 1 日
社会福祉法人陽光会
理事長 高玉 真光

投稿コーナー

ご利用者様等から寄せられた短歌や俳句・絵画・手工芸品などをご紹介します

五十人 仲よく暮らす ケアハウス
伸びた寿命に 花咲かせおり

屋上にて 上毛三山 眺めつつ
施設の友と グランドゴルフ

クリスマスに 施設がくれし カランコエ
ピンクの花に 居室はなやぐ



私の短歌

もりやま さかえ
森山 栄 様 (86)

軽費老人ホームケアハウス元総社 在住

ご趣味で作られている短歌をお寄せ頂きました。



ご意見・ご感想をおまちしております！

ご意見・ご感想は、
下記 Eメールアドレスへお願いいたします。

yokokai@at.wakwak.com

社会福祉法人 陽光会

〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町 1-5-4

027-256-7788 (大代表)

FAX 027-256-7755

www. <http://www.yokokai.or.jp>